

地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

概要説明



公衆衛生行政に関わる機関

国：厚生労働省



都道府県等：健康医療担当部局

→ 施策の企画立案や実施、予算の確保、
情報の収集・分析・発信等



保健所：地域保健法により

都道府県、政令市、中核市、特別区等が設置
公衆衛生行政事務の大部分を担う

地方衛生研究所 検査、研究、情報発信、研修



地方衛生研究所とは

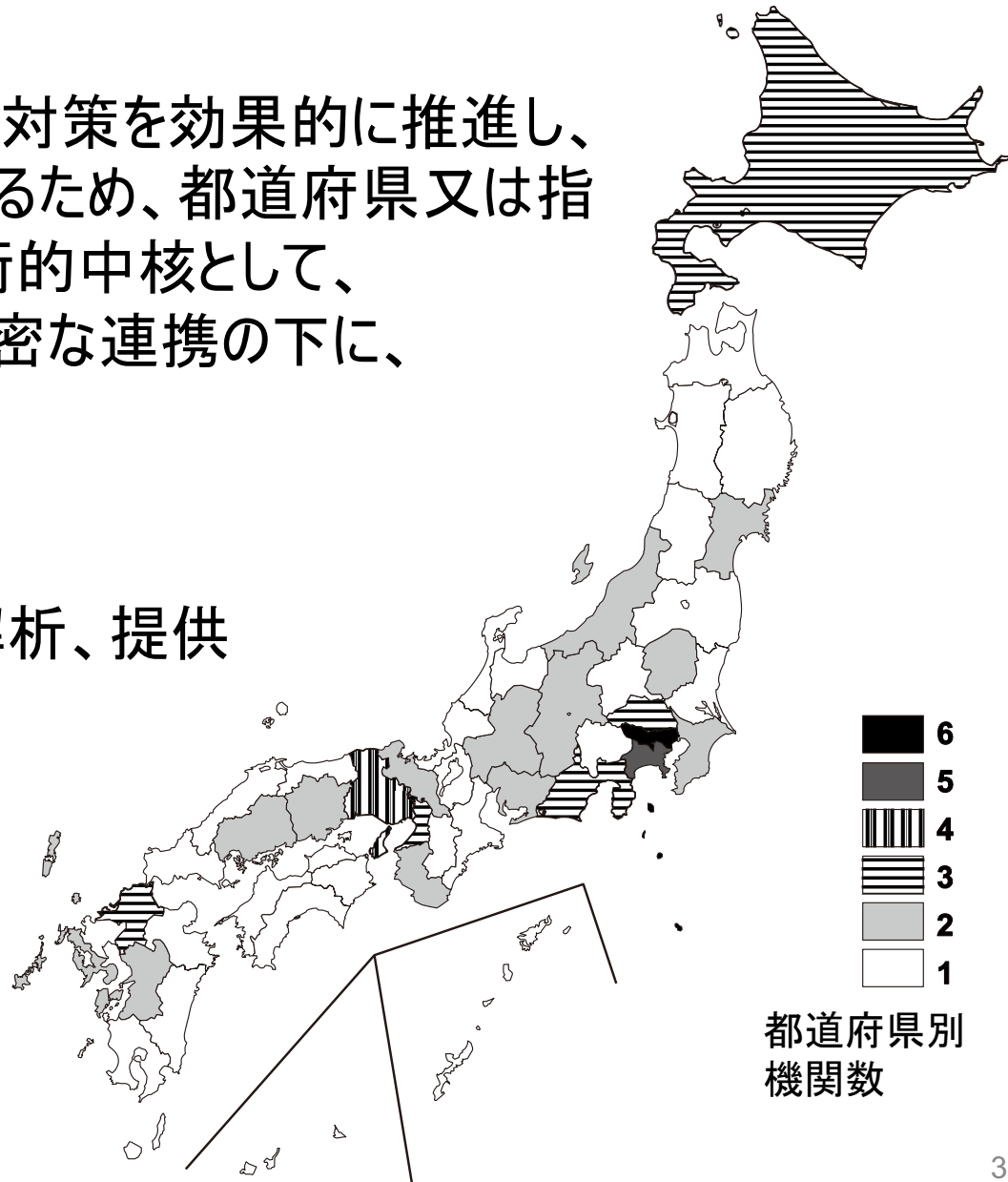
<設置の目的>

地方衛生研究所は、地域保健対策を効果的に推進し、公衆衛生の向上及び増進を図るため、都道府県又は指定都市における科学的かつ技術的中核として、関係行政部局、保健所等と緊密な連携の下に、

- ・調査研究
 - ・試験検査
 - ・研修指導
 - ・公衆衛生情報等の収集、解析、提供
- を行うことを目的とする。

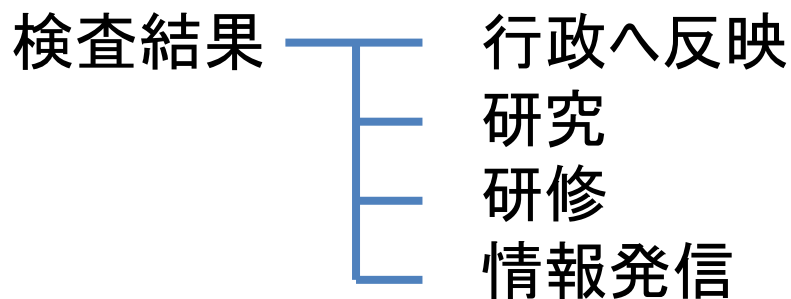
地方衛生研究所設置要綱
(平成9年3月 厚生事務次官通知)

全都道府県、全政令市、
一部中核市及び特別区が設置
全国に82機関



大阪健康安全基盤研究所(大安研)とは

- ・大安研は、大阪府と大阪市の地方衛生研究所
 - ・大阪府内にある保健所や医療機関等が大安研に検査を依頼
 - ・上記施設より検体が大安研に搬入される
検体例(患者試料(血液、糞便等)、食品、水など)
 - ・大安研は検査を行い、結果を明らかにする
例) 病原体の有無や種類を確認
食品添加物などの量を測定
- その検査結果や得られた知識、蓄積されたデータは
大阪の公衆衛生行政等に活用される



大阪の人々の健康を守り、安全な暮らしを保つ社会インフラ(=基盤)

大阪健康安全基盤研究所(大安研)とは

<沿革>

大阪府

旧大阪府立公衆衛生研究所

1880年 警察部衛生課に検査室を設置
1949年 大阪府立衛生研究所を設置
1960年 大阪府立公衆衛生研究所を設置

大阪市

旧大阪市立環境科学研究所

1906年 市立大阪衛生試験所創設
1921年 大阪市立衛生試験所と改称
1974年 大阪市立環境科学研究所と改称

2017年4月 大阪府立公衆衛生研究所と大阪市立環境科学研究所の衛生部門を統合し、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所を設置

地方独立行政法人とは

法律に基づいて自治体が設立する公的団体。もともと自治体が担っていた事業を独立させることで、住民生活や地域社会の安定などの公共的責任を果たしつつ、事業の効率化を図ろうとするもの。

大安研と保健所等との連携

＜食中毒の例＞

病院・飲食店等

①検体・情報

⑤指導・処分

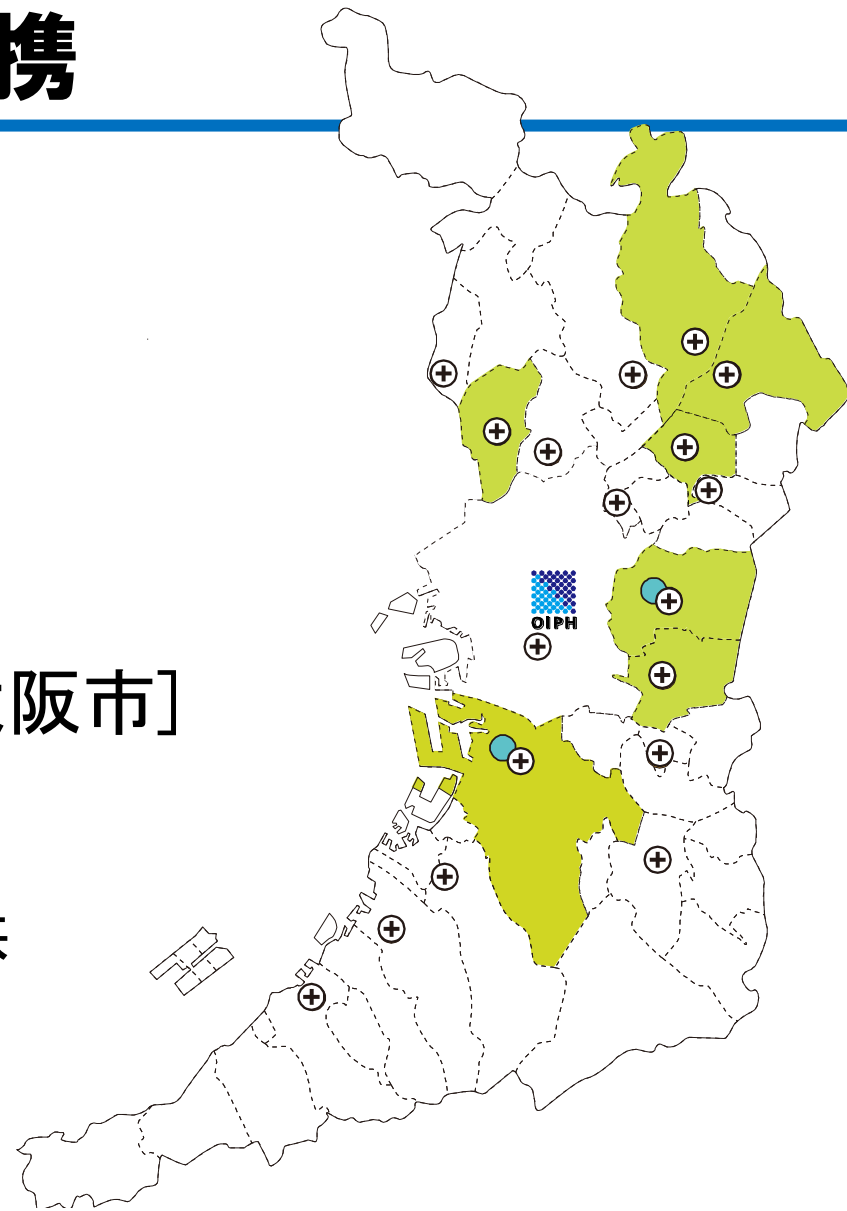
保健所 [大阪府、大阪市]

②検査依頼

④検査結果提供

大安研

③検査実施



- 地方衛生研究所(大安研、堺市、東大阪市)
- ⊕ 保健所(大阪府 10、大阪市 1、堺市 1、中核市 6)

大安研の仕事 1. 検査

検査の種類

1. 人の健康に影響を与えた原因を調査（病原体等の種類を確認）
 - ・感染症（感染症法）
 - ・食中毒（食品衛生法）
2. 各種基準等が順守されているかを調査
 - ・食品、添加物等の規格基準（食品衛生法）
 - ・医薬品等の規格（医薬品医療機器等法）
 - ・水道水質基準（水道法）
 - ・家庭用品の基準（家庭用品規制法）
3. その他の実態調査など
 - ・感染症の流行予測（予防接種法）
 - ・環境放射能の調査（原子力規制庁委託）



大阪府市等の依頼により多種多様な検査を実施

大安研の仕事 2. 研究

研究の種類

1. 検査手法の開発・改良

- ・病原体の識別
- ・食中毒の原因究明
- ・規格基準対象物質の測定
- ・危険ドラッグの識別



2. 検査データ等の蓄積による研究

- ・病原体等の詳細調査
- ・微生物や化学物質等による汚染実態調査

大安研で実施する検査に関連した研究を実施

大安研の仕事 3. 研修

研修の種類

1. 府内自治体職員への技術研修

- ・保健所職員
- ・食品衛生監視員
- ・環境衛生監視員
- ・薬事監視員
- ・水道水質検査担当者



2. 国内外の公衆衛生関係者への研修

- ・国際協力機構(JICA)研修員
- ・他府県自治体職員
- ・大学(医、薬、獣医等)、専門学校、高校の学生

これまでの検査や研究で得られた技術、知識の還元

大安研の仕事 4. 情報発信

府域全体のデータ・情報を集約して発信

1. 研究所ホームページの活用

- ・府内の感染症情報を発信
- ・感染症や食品等に関連するトピックスを発信



2. マスコミとの連携

- ・新聞社やテレビ局担当者向けの情報提供を定期的 to 実施

3. その他

- ・メールマガジン「大安研メルマガ」の発信
- ・大安研ニュースの発行
- ・大安研公開セミナーの開催（年1回）
- ・体験型イベントの開催（小学生向け 年1回）



(2019年11月22日 NHK)

これまでの検査や研究で得られた各種情報の発信